

2020・2021・2022 年度
鹿児島県設備投資計画調査

全産業で 2 年連続の増加

《2021 年度計画 13.7%増》
～製造業大幅増(44.4%)、非製造業微減(▲2.1%)～

I. 調査要領

II. 調査結果

1. 鹿児島県 2020・2021・2022 年度設備投資実績・計画（総括）
2. 鹿児島県 2020・2021 年度設備投資実績・計画の概要
3. 2020 年度全国・鹿児島県業種別動向
4. 2021 年度全国・鹿児島県業種別動向
5. 鹿児島県内企業動向

2021 年 8 月

日本政策投資銀行 南九州支店

I. 調査要領

1. 調査の目的

この調査は、1956年度より実施（従前は毎年2回の調査であったが、2006年度より年1回調査に変更）しているもので、我が国産業界の設備投資の基本動向を把握することを目的としている。今回の調査は2020年度の設備投資実績及び2021年度、2022年度の設備投資計画について調査を行ったものである。

2. 調査の概要

(1) 調査時点

2021年6月22日

(2) 調査方法

調査は対象企業へのアンケート（調査表送付。必要に応じ電話聞き取り等により補足）により行った。設備投資額は工事ベースの金額であり、原則として建設仮勘定を含む有形固定資産の計上額（売却、減失、減価償却を控除せず）で調査した。

なお、業種別集計については主業基準分類（企業の主たる業種に基づき分類）で行っている。

(3) 調査対象

全国の資本金1億円以上の企業（ただし、金融保険業等を除く。また、資本金1億円未満の有力企業を一部含む）。

3. 回答状況（本社所在地ベース）

	全国	九州	鹿児島県
調査対象社数	9,486社	810社	158社
回答社数	5,692社	547社	97社
回答率	60.0%	67.5%	61.4%

4. 鹿児島県の設備投資集計対象（合計193社）

本調査における鹿児島県の設備投資とは、鹿児島県に本社を有するか否かを問わず、回答企業5,692社のうち、鹿児島県において投資を行うと回答した投資額の合計である。

II. 調査結果

1. 鹿児島県 2020・2021・2022 年度設備投資実績・計画（総括）

（1）全産業動向

	2019実績 %	今回調査		(参考) 2022計画 %
		2020実績 %	2021計画 %	
全産業	▲ 22.4	15.1	13.7	▲ 29.8
(同除電力)	▲ 14.2	25.4	21.1	▲ 31.0
製造業	▲ 13.3	▲ 13.2	44.4	24.7
非製造業	▲ 26.5	29.8	▲ 2.1	▲ 54.1
(同除電力)	▲ 14.9	51.7	7.6	▲ 56.3

（2）業種別動向

	2020・2021年度対比（193社）					
	2020年度実績		2021年度計画		増減率 %	増減 寄与度 %
	金額 億円	構成比 %	金額 億円	構成比 %		
全産業	587	100.0	668	100.0	13.7	13.7
(同上除電力)	547	93.1	662	99.1	21.1	19.6
製造業	200	34.1	289	43.3	44.4	15.1
食品	110	18.7	163	24.4	48.8	9.1
窯業・土石	41	7.0	55	8.2	33.7	2.4
非鉄金属	15	2.5	19	2.9	34.0	0.8
その他	35	5.9	51	7.7	47.5	2.8
非製造業	387	65.9	379	56.7	▲ 2.1	▲ 1.4
(同上除電力)	346	59.0	373	55.8	7.6	4.5
卸売・小売	181	30.8	162	24.3	▲ 10.4	▲ 3.2
運輸	38	6.5	58	8.6	50.6	3.3
電力・ガス	70	11.9	33	4.9	▲ 52.6	▲ 6.2
サービス	44	7.6	59	8.8	32.8	2.5
その他	54	9.2	67	10.1	24.3	2.2

2. 鹿児島県 2020・2021 年度設備投資実績・計画の概要

(1) 2020 年度実績

・2020 年度の設備投資実績は、製造業が 2 年連続で減少となったが、非製造業が増加に転じたことから、全産業で 2 年ぶりに増加となった（前年度比 15.1%増）。

・製造業は、設備更新や能力増強投資のあった「食品」を中心に、概ね 2019 年度と同程度の設備投資となり小動きであったが、能力増強投資の終わった「一般機械」が大きく減少（前年度比 81.6%減）したことから、製造業全体でも 2 年連続の減少となった（同 13.2%減）。

・非製造業は、大型再生可能エネルギー関連投資が終盤に入った「電力・ガス」や、設備増強工事が一服した「通信・情報」で減少したものの、大型再開発や店舗改装のあった「卸売・小売」が大きく増加した他、能力増強投資のあった「運輸」が増加したことで、非製造業全体でも大幅増に転じた（同 29.8%増）。

(2) 2021 年度計画

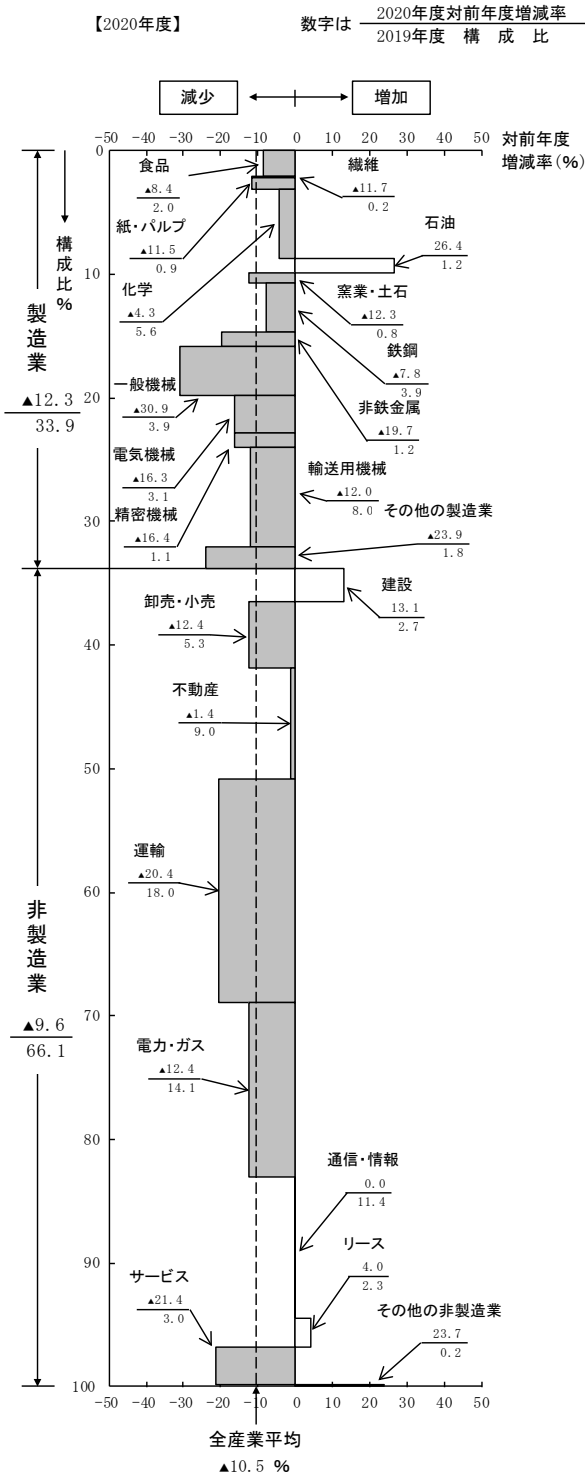
・2021 年度の設備投資計画は、非製造業は小幅減少に転じるものの、製造業が 3 年ぶりに増加に転じることから全産業でも 2 年連続の増加となる見込み（同 13.7%増）。

・製造業は、新工場建設や設備更新が相次ぐ「食品」が大幅に増加するほか、「窯業・土石」、「非鉄金属」でも設備増強投資が拡大し、前年までの 2 年連続の減少から大幅増加に転じる（同 44.4%増）。

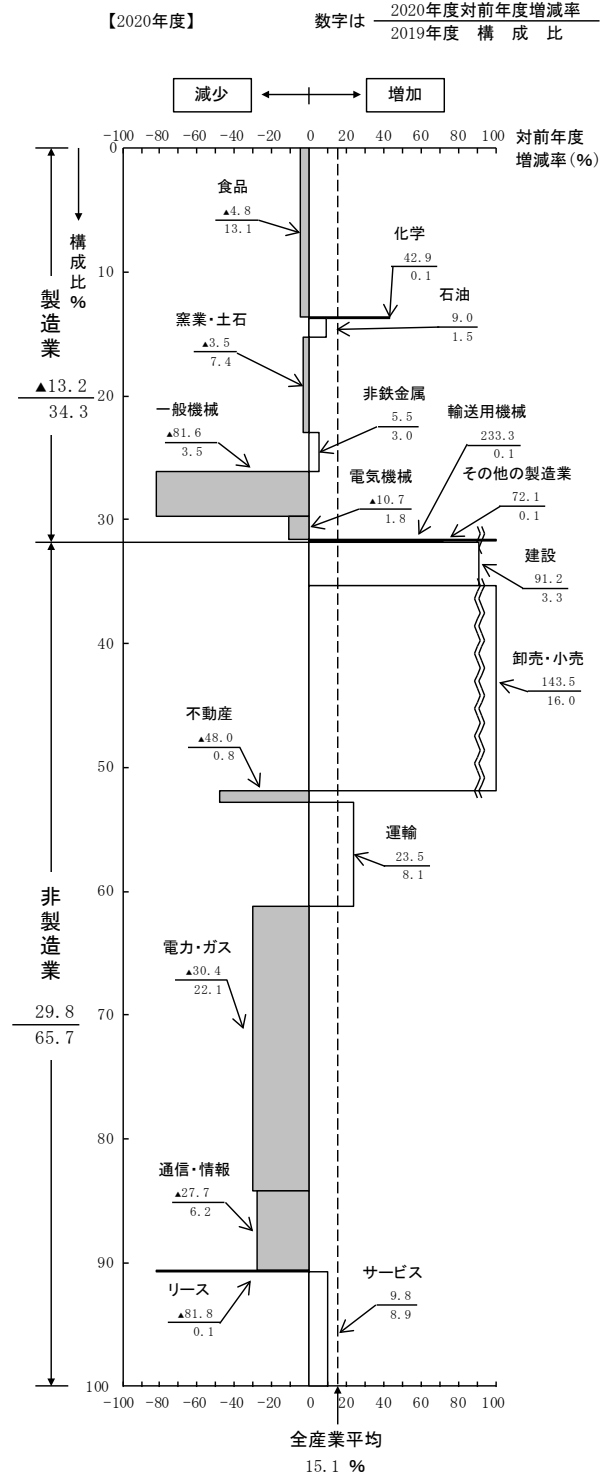
・非製造業は、倉庫建設、船舶建造等を予定する「運輸」、需要拡大に伴う設備増強投資を行う「通信・情報」、耐震工事やリニューアル工事のある「サービス」等で増加。一方「卸売・小売」では引き続き大型の設備投資が続くものの、店舗改装や耐震工事の一服もあり、全体で減少となるほか、再生可能エネルギー関連投資が終了する「電力」が引き続き減少となり、非製造業全体では微減となる（同 2.1%減）。

3. 2020年度全国・鹿児島県業種別動向

【全国】



【鹿児島県】

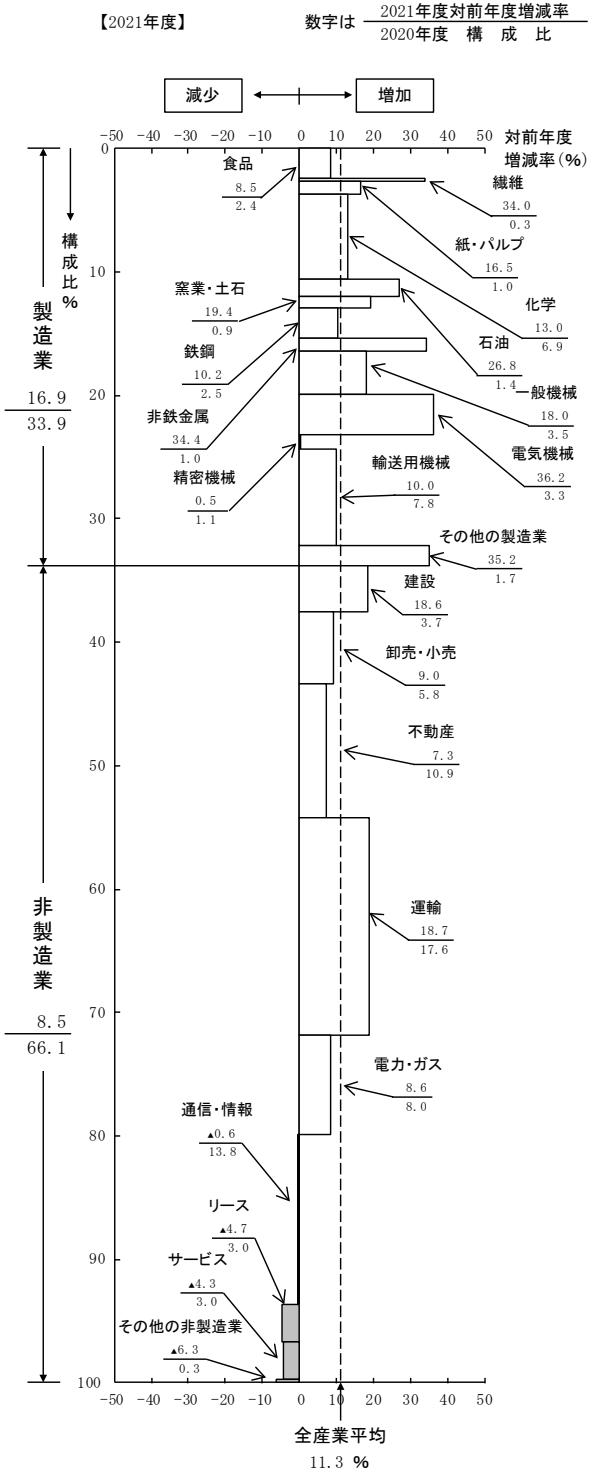


(注) その他の製造業：出版印刷、ゴム、金属製品、その他製造業

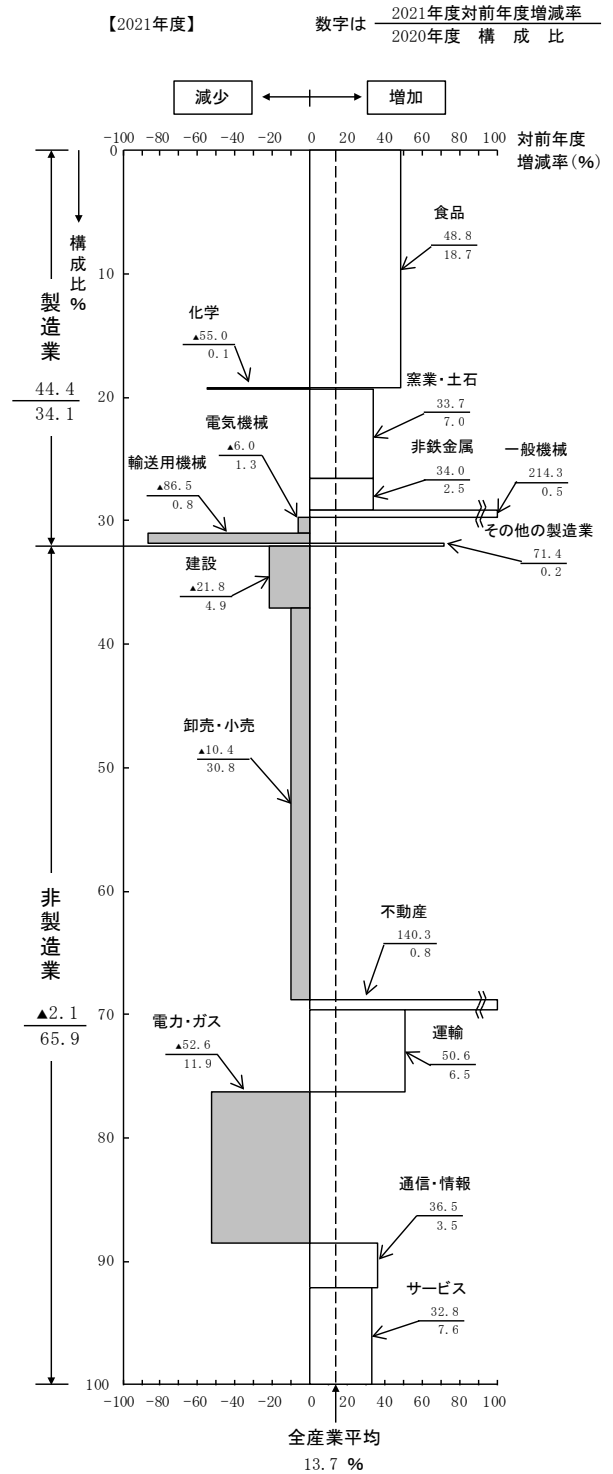
その他の非製造業：農林水産業、鉱業、その他非製造業

4. 2021年度全国・鹿児島県業種別動向

【全国】



【鹿児島県】



5. 鹿児島県内企業動向

	2020年度実績		2021年度計画		増減率 %	増減 寄与度 %
	金額 億円	構成比 %	金額 億円	構成比 %		
製造業	142	32.4	153	31.6	8.0	2.6
非製造業	295	67.6	331	68.4	12.4	8.4
合計	436	100.0	484	100.0	11.0	11.0

(注) 県内企業：鹿児島県に本社を置く企業

・2021年度の鹿児島県内企業の設備投資計画は、製造業、非製造業ともに増加し、全産業も、2年連続の増加となる（前年度比11.0%増）。

・製造業は、「食品」の工場建設、能力増強投資が継続し、増加となる（同8.0%増）。

・非製造業は、再生可能エネルギー関連で減少するものの、大型開発プロジェクトが継続する「卸売・小売」や能力増強投資を予定する「サービス」で大きく増加することから、全体でも増加となる（同12.4%増）。

©Development Bank of Japan Inc. 2021

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引等を勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願い致します。本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要です。当行までご連絡下さい。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず、『出所：日本政策投資銀行』と明記して下さい。

この資料はウェブサイトでも閲覧・ダウンロードいただけます。

<https://www.dbj.jp/>

ご質問は下記までお願い申し上げます。

〒892-0842 鹿児島市東千石町 1-38

鹿児島商工会議所ビル

日本政策投資銀行

南九州支店 企画調査課

TEL : 099-226-2666 FAX : 099-224-9028

